

(3) アラームを鳴らしたいとき、鳴らさたくないときは
※「アラームモード」でボタン④を押すごとに、セット(ON)と解除(OFF)ができます。

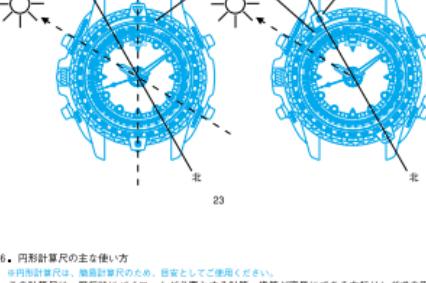


(4) 鳴っているアラームを止めるには

※アラームは、セッティングした時間になると、20秒間鳴り続けます。鳴っているアラームを止みたいときは、ボタン④を必ず押すか1つのボタンを押してください。

21

(午前の場合)



23

6. 円形計算尺の主な使い方

●円形計算尺は、簡単計算式のため、日常としてご使用ください。

この計算尺は、飛行時にパワロットが必要とする計算・換算が容易にできる内転リング式の円形計算尺です。一般的な掛け算・割り算から速度計算・燃料計算・燃料消費量等の計算および単位の換算など幅広い使い方ができます。

●掛け算・割り算ができます。

●距離計算ができます。(速度計算・燃料消費率計算・上昇率計算など)

●各種単位の換算ができます。(距離系換算・燃料系換算・重量系換算など)

25



27

■一般的な計算のしかた

1 掛け算・割り算・比例計算

(A) 掛け算

[問] $40 \times 10 = ?$

[解] 40

①固定目盛の数値10に回転目

盛盤の数値2を合わせる

②固定目盛の数値10に対する回

回転目盛盤の数値30を読み取る

③位取りをして100を掛け1200

と求めます

[答] 1200

●比例計算

[問] $120 \div 40 = ?$

[解] 3

①固定目盛の数値40に回転目

盛盤の数値2を合わせる

②固定目盛の数値40に対する回

回転目盛盤の数値30を読み取る

③位取りをして30を求める

[答] 3

(B) 割り算

[問] $120 \div 40 = ?$

[解] 3

①固定目盛の数値40に回転目

盛盤の数値2を合わせる

②固定目盛の数値40に対する回

回転目盛盤の数値30を読み取る

③位取りをして30を求める

[答] 3

29

2 燃料消費率・必要燃料・飛行(走行)可能・時間計算

(A) 燃料消費率計算

対応する回転目盛盤の数値

17.5を読み取る

飛行(走行)時間: 30分(5時間)

燃料消費率: 17.5ガロン(1)

燃料消費率: 35ガロン(1)

[解]

①固定目盛の数値30に回転目

盛盤の数値17.5を合わせる

②固定目盛の数値30に対する回

回転目盛盤の数値35を読み取る

③位取りをして35を求める

[答] 35

●必要燃料計算

[問] 飛行(走行)時間: 30分(5時間)

飛行(走行)距離: 17.5ガロン(1)

燃料消費率: 35ガロン(1)

[解]

①固定目盛の数値60に回転目

盛盤の数値17.5を合わせる

②固定目盛の数値60に対する回

回転目盛盤の数値30を読み取る

③位取りをして30を求める

[答] 30

(C) 比例計算

[問] $30 \div 7 = ?$

[解] 4.2857

①固定目盛の数値7に回転目

盛盤の数値30を合わせる

②固定目盛の数値7に対する回

回転目盛盤の数値30を読み取る

③位取りをして30を求める

[答] 4.2857

●飛行可能時間計算

[問] $17.5 \div 35 = ?$

[解] 0.4999999

①固定目盛の数値35に回転目

盛盤の数値17.5を合わせる

②固定目盛の数値35に対する回

回転目盛盤の数値17.5を読み取る

③位取りをして17.5を求める

[答] 0.4999999

●飛行時間計算

[問] $17.5 \times 30 = ?$

[解] 52.5

①固定目盛の数値30に回転目

盛盤の数値17.5を合わせる

②固定目盛の数値30に対する回

回転目盛盤の数値52.5を読み取る

③位取りをして52.5を求める

[答] 52.5

●比例計算

[問] $17.5 \times 30 = ?$

[解] 52.5

①固定目盛の数値30に回転目

盛盤の数値17.5を合わせる

②固定目盛の数値30に対する回

回転目盛盤の数値52.5を読み取る

③位取りをして52.5を求める

[答] 52.5

28

3 上昇・下降・時間計算

(A) 上昇・下降

[問] $100 \div 10 = ?$

[解] 10

①固定目盛の数値10に回転目

盛盤の数値10を合わせる

②固定目盛の数値10に対する回

回転目盛盤の数値100を読み取る

③位取りをして100を求める

[答] 100

●時間計算

[問] $100 \div 10 = ?$

[解] 10

①固定目盛の数値10に回転目

盛盤の数値10を合わせる

②固定目盛の数値10に対する回

回転目盛盤の数値100を読み取る

③位取りをして100を求める

[答] 100

●時間計算

[問] $100 \div 10 = ?$

[解] 10

①固定目盛の数値10に回転目

盛盤の数値10を合わせる

②固定目盛の数値10に対する回

回転目盛盤の数値100を読み取る

③位取りをして100を求める

[答] 100

30

■紙計算のしかた

■各目盛の説明

●具体的な使いかた

①時計は水平で置き、時計の時針(短針)を太陽の方向に向けます。

②時針(短針)と12時の北の標示点が重なる場所です。そこに、回転ベゼルの「S」(南)を合わせます。

その時に、回転ベゼルの方針でそのまま方針となります。また、回転ベゼルには、15度毎に方位が刻印されています。(E:東, W:西, S:南)

③時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

④時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑤時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑥時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑦時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑧時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑨時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑩時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑪時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑫時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑬時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑭時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑮時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑯時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑰時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑱時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑲時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

⑳時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉑時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉒時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉓時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉔時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉕時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉖時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉗時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉘時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉙時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉚時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉛時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉜時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉝時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉞時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉟時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。

㉟時計は水平で置き、時計の時針(短針)と12時の北の標示点を合わせます。南北の間に位置取りします。</